



里山便り

10月

令和7年10月31日 第278号

発行：特定非営利活動法人 都筑里山倶楽部
〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 57-8

理事長 志田 政明
Tel& Fax 045-941-0987

田畑作業体験 稲刈り 10/4 (土)

今年の夏は例年になく暑い日が続き、ちょうど稲の先端に穂ができる時期に水不足の危機がありました。が、それもうまく乗り越えやっと稲刈りの日を迎えることができました。

午後1時から第1班が一行になって刈り始めます。4株ほどを鋸鎌で刈り、地面に置き、更に4株ほどをバッテンになるように置いて、重なったところを藁で結わえます。そうしてできた束を、竹で組んだ稲架（はさ）に掛けていきます。2時から第2班が同じように刈り始めますが、入れ替わりのちょっとした間にハプニングがありました。9羽のコジユケイの家族が田んぼに乱入、ここは我々の食事場！！と声を上げているようです。

それも丁重にお引き取りいただき作業を続行、無事に稲刈りを終えました。

今年もひとつの稲穂についての米粒のカウント数は180粒で、分けつが5本とすると、1粒が900粒になる計算です。しかし実際は、種籾約1kgの投入に対して例年は脱穀後で40～45kgほど。全てが発芽するわけではなく、田植え後にすぐカモに荒らされたり、垂れた稲穂をコジユケイが食料にしたり、結局のところ20分の1ほどに落ち着くのである、納得。

M.S.



ジュニア倶楽部稲刈り 10/5 (日)

10月に入っているのに夏日、真夏日が続き、ツクツクホウシがまだ鳴いている今年の稲刈り。

たくさんのジュニアが集まりました。いつものことですが下側の田んぼは水捌けが悪く、乾きにくいので田植えと同じぬかるんだ状態の中での稲刈りとなりました。使う特別なカマと刈り方の説明を聞いたジュニアたちはぬかるみも気にせず夢中にイネを刈り取って行きました。

ただ、刈っただけではお米にならず、乾燥させなければなりません。束ね方を説明しましたが、それは大人たちが担当しました。

それを皆んなで稲架（はさ）まで運んでかけ上げたら今日の作業は完了です

これから1ヶ月くらい天日干ししてから脱穀となります。食べられるのは1月のお餅つきとなりますので楽しみに待っていてください。余談ですが、コジユケイの親子が稲架の下でイネを啄んでいたそうです。思わぬ泥棒さんが出現しました。 T.H





秋の野鳥観察会 10/5 (日)

天気は晴れ、参加者10名で観察会を開催しました。レストハウスの前で、講師より双眼鏡の使い方の説明を受けました。これでバッチリ！さあ野鳥を探そうと意気込んで、公園に出かけました。

大池では、水面に浮かぶカルガモ、カイツブリ、早淵川では、水面をずっと見つめ獲物(?)を探すカワセミ、高木の頂上で周りをキョロキョロしながら鳴くモズなど19種の野鳥を観察しました。秋の1日、楽しい観察会になりました。 T.N.



サトイモ掘り 10/11 (土)

あいにくの小雨模様でしたが、参加者が合羽持参で集合、気合十分でサトイモ掘りが始まりました。子供の背丈ほどに伸びた茎を鋸鎌で地面から10cmほどの高さの所で切り、茎をもって引き上げると、雨でぬれて泥がついてなんと重いこと。すぐにバケツがいっぱいになって、集積所であるばじょうじ休憩舎の屋根の下に運び込みます。

掘り終わると、集めたサトイモのまわりに輪になって、親芋、子芋、孫芋を分離、細いひげのような根っこを取り除きます。全ての作業が終わるころには、爪の間も泥でまっくろ、空模様とは反対に顔は明るい笑顔でいっぱいでした。 M.S.



里山まつり2025 雨のため中止 10/26 (日)

秋雨前線が関東を覆う中、なんとか当日は曇りで良いので雨脚がないことを願いながら、前日まで準備をしました。願いむなしく当日開催中止と致しました。準備にご協力頂いた皆様ありがとうございました。来年は秋晴れの里山まつり2026！ リベンジです！ 事務局 M.Y



DE&I フェスティバル 10/5 (日)

今年もセンター北ノースポートのDE&I FESTIVALに出店参加させて頂きました。里山の恵の紹介販売とともに、竹細工の色塗りのコーナーブースをもうけ、ちびっこ達に素朴な創作を喜んでもらえたと思います。 事務局 M.Y



炭焼き

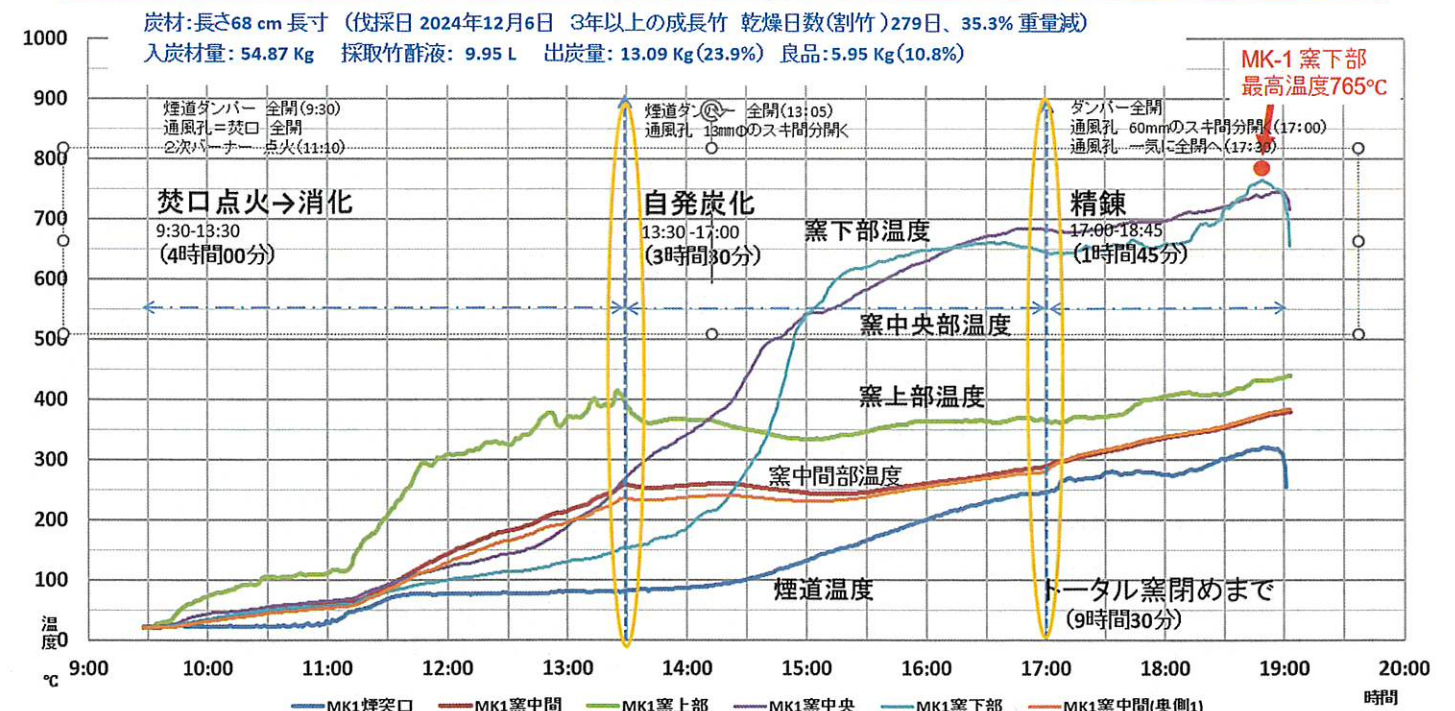
今月は、6月以来4か月ぶりに竹炭焼きを行いました。外部からの参加者はなく、生憎の雨の中での炭焼きでしたが、和気あいあいの炭焼きとなりました。今月から「たたら製鉄講座」が里山倶楽部の主催で始まりました。今回はその第1回目。炭焼や製鉄の歴史を中心に講演の形で話を伺い

講演後には多種の質問が集中し、予定時間をオーバーするなど盛会に終わりました。今後は具体的な製鉄のお話を聞いた後、実際に製鉄を行い、できた「たたら」を鍛造するところまで、都合4回に分けて実施する予定です。

炭焼き部会 J.T

2025年10月11日(土) 宮谷戸 MK-1改修窯 竹炭焼き結果

第259回(窯改修後17回目)
気温 17.4℃、天気 雨



■ドラム缶窯 (MK-1) による竹炭焼き 10月11日 (土)

炭材:長さ 68cm (伐採日 2024年12月6日)
乾燥日数/竹割後: 279日 (約9ヶ月)
[入炭量] 54.87 kg (乾燥減量: 35.3%)
[出炭量 (率)] 13.09 kg (23.9%) [良炭量] 5.95 kg (10.8%) [採取竹酢液] 9.95 L
他に無煙炭化器による軟炭焼きを1回行いました。収量: 8kg



窯詰め (火入れ前)



はつり中

■第1回たたら製鉄講座

10月18日 (土) 13:00~15:00 於 レストハウスF会議室
“たたら製鉄で鉄を作ってみよう”
講師: 加藤義明氏 (炭焼部会員) 聴講者: 10名

■ばじょうじ窯跡のコンクリート壁撤去

10月9日 (木) 13:00~16:00に、日本ヒルティの協力でコンクリート壁のはつりによる撤去作業を行っていただきました。想像以上の硬さでこの日は約半分で終了。残りはクラブで後日行う予定です。出た破片は産業廃棄物として業者に依頼予定。



窯詰め (火入れ前)



窯出し前 (火入れ後)

11月12月の行事

月	日	曜日	行 事	時間	集合場所	参加費
11	9	日	ミツバチ飼育体験会	10:00 ~ 12:15	レストハウス	300
	22	土	田畑作業体験(サツマイモ掘り)	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	800/600
	23	日	晩秋の植物観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	29	土	ecoチャレ2025	10:00 ~ 16:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	-
	8	土	炭焼き(窯詰め、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	15	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)	9:00 ~ 17:00		
	15	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)特別プログラム(こも編み)	9:00 ~ 11:30		
	15	土	炭焼き(たたら製鉄講座 2回目/2回)	13:00 ~ 15:00	レストハウス会議室	300
	22	土	炭焼き(窯だし、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
12	6	土	里山保全体験(落ち葉かきと焼き芋)	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	600/400
	7	日	里山のめぐみでリース作り	10:00 ~ 12:00		300 材料:1000
	14	日	野鳥の巣箱作りと設置体験	9:00 ~ 12:00	レストハウス	300/100
	21	日	お正月飾りを作ろう	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300 材料:1000
	6	土	炭焼き(窯詰め、炭材作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	13	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)	9:00 ~ 17:00		
	13	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)特別プ(お正月飾り)	9:00 ~ 11:30		
	20	土	炭焼き(窯だし、炭材作り)	9:00 ~ 12:00		

<応募方法> 行事開催10日前までに一行事ごとにHPまたは往復はがきで参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入してお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選になります。抽選の結果は行事の1週間前までにご連絡致します。HP <https://tzksatokura.org/> お問い合わせ tsuzuki-park@tmtv.ne.jp



11月 保全田畑部会 予定表		
日付	曜日	9時-12時 13時-17時
3	月	(B3)間伐竹材の枝払い (I-①)こも編み材の裁断
6	木	(H)バラ花壇、花柄摘み、除草、消毒
11	火	(A3)落葉掻き (I-①)こも編み
13	木	(A2-②)落葉掻き (I-①)こも編み
18	火	(H)バラ花壇、花柄摘み、除草、追肥
20	木	(I-①)竹細工の日(福枝、正月飾り) (I-①)こも編み
24	月	(園内)葛のつる採取 (G)大根の収穫
27	木	(園内)パトロール、(I-①)部会会議

11月 炭焼部会 予定表		
日	曜	9時-12時 第2土曜のみ-9時-17時
5	水	竹細工(蛙、竹とんぼ他) または 各種竹材の伐採(次年度用炭材・竹細工素材・福枝)
7	金	窯詰め準備(炭材の確保&計量)
8	土	窯詰め(MK-1) 特別プログラム準備(こも用わらの選別) 部会代表者会議報告(10/19開催分)ほか
12	水	竹細工(蛙、竹とんぼ他) または各種竹材の伐採(次年度用炭材・竹細工素材・福枝)
14	金	煙突設置、料理準備 軟炭焼き・こも織り準備(炭材・器材の確保)
15	土	火入れ(MK-1)、軟炭焼き(無煙炭化器使用) 特別プログラム/午前:こも編み 午後:第2回たたら製鉄講座
19	水	各種竹材の伐採(次年度用炭材・竹細工素材・福枝)
21	金	煙突撤去・清掃 福枝作り(600本受注予定)
22	土	窯出し(MK-1)、選別、磨き 次月(12月)の予定表配布・説明

里山のめぐみ販売

- PURE ハチミツ 計り売り 1g/8円 1びん/1800円
- 竹炭 300円
- 竹酢液 500円
- 竹細工各種 200円~
- 青竹材 200円/1m



編集記

秋がなかったように寒くなりましたね。早いもので今年もあと2か月足らずですが、公園の紅葉はまだです。これから本番!